

令和2年度第6回弘前市まちづくり1%システム審査委員会 会議録概要（1日目）

日 時：令和3年3月19日（水）

午後4時00分～午後6時50分

場 所：市役所市民防災館3階 防災会議室

出席者：審査委員 土井委員長、大倉委員、鴻野委員、齋藤（秀）委員、藤田委員、
山形委員、種市委員、金ヶ崎委員、齋藤紀委員、成田委員、
一條委員、川村委員（事業番号19から）

市民協働課 高谷課長、村田課長補佐、中村係長、田澤主査、小山主事、
村上主事、菊地主事

1 プレゼンテーション・審査会

<プレゼンテーション・審査方法>

・1事業ごとに公開プレゼンテーション・審査を実施。（審査は採点方式によって決定。）

ただし、申請金額が20万以下の事業については、公開プレゼンテーションによる事業説明を申請団体の任意とする。事業説明を希望しない場合は、市の担当者による事業説明を実施する。

・審査委員が申請団体に所属する場合は、プレゼンテーションから審査まですべて外れる。

1. プレゼンテーション …12分程度
(5分以内で事業内容の説明。残り時間で質疑応答)
2. 審査 …8分程度
(事業内容・金額について審議後、採点表に記入)
3. 採点結果発表 …採点表集計後、休憩ごとにまとめて発表

【審査項目】

審 査 項 目	
公益性	① 事業の効果が特定の者に限定されない
	② 社会公共的なまちづくりや地域づくりのためのものになっている
必要性	③ 地域社会における課題を的確にとらえ対応している
	④ 地域の状況や市民ニーズに即した対応をしている
実現性	⑤ 事業の計画が具体的で、実施手段や体制などが合理的である
	⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている
将来性	⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性（継続事業については発展性）が期待できる
	⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる
費用の妥当性	⑨ 予算が具体的で、事業の内容・規模に合った予算になっている
	⑩ 市民の貴重な税金を使うことによる効果が認められる

【審査採点】

区 分	評 価
高く評価できる	10点
「高く評価できる」と「普通」の間の評価	8点
普通	6点
「普通」と「あまり評価できない」の間の評価	4点
あまり評価できない	2点
評価できない	0点

【決定方法】

採択…出席委員の合計の平均点が60点以上、かつ、各審査項目の平均点が3点以上

《審査内容》

事業番号	20
事業名	障がい者スポーツ環境整備事業 ～定期的な活動場所の提供～ユニバーサルスポーツクラブ
団体名	特定非営利活動法人 スポネット弘前

【主な意見】

- ・送迎について、事前予約制で何か所か回りながら参加者を順番に乗せていき、活動場所まで送迎する方式を、1%システムを活用して最初にやってみて、上手くできれば次のステップとして費用の捻出方法を検討するなどの工夫していただきたい。
- ・活動については、いい活動だと認識されている。

【採択結果】

合計点 79.1 点 ≥ 60.0 点 ⇒採択（申請額どおり）

※審査委員 11 名で審査採点

審査項目		評価 (平均点)
公益性	① 事業の効果が特定の者に限定されない	7.3
	② 社会公共的なまちづくりや地域づくりのためのものになっている	8.0
必要性	③ 地域社会における課題を的確にとらえ対応している	8.0
	④ 地域の状況や市民ニーズに即した対応をしている	7.6
実現性	⑤ 事業の計画が具体的で、実施手段や体制などが合理的である	8.0
	⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている	8.2
将来性	⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性(継続事業については発展性)が期待できる	8.0
	⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる	7.6
費用の妥当性	⑨ 予算が具体的で、事業の内容・規模に合った予算になっている	8.2
	⑩ 市民の貴重な税金を使うことによる効果が認められる	8.2
合計		79.1

事業番号	9
事業名	子どもの生きる力を育てる「こども農業部」事業
団体名	一般社団法人 みらいねっと弘前

【主な意見】

- ・本当に幅広い取り組みをしていて、いつも感心しながら Facebook を見ている。素晴らしい活動だと思う。
- ・素敵な活動で応援したい。学校では味わえない体験をさせてあげて欲しい。りんご部などやいろいろな部を設けて、多くの子どもたちの参加が可能になるシステムを作っていただきたい。

【採択結果】

合計点 79.8 点 \geq 60.0 点 \Rightarrow 採択（申請額どおり）

※審査委員 11 名で審査採点

審査項目		評価 (平均点)
公益性	① 事業の効果が特定の者に限定されない	7.5
	② 社会公共的なまちづくりや地域づくりのためのものになっている	8.4
必要性	③ 地域社会における課題を的確にとらえ対応している	7.8
	④ 地域の状況や市民ニーズに即した対応をしている	7.8
実現性	⑤ 事業の計画が具体的で、実施手段や体制などが合理的である	8.2
	⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている	8.0
将来性	⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性(継続事業については発展性)が期待できる	8.2
	⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる	8.2
費用の妥当性	⑨ 予算が具体的で、事業の内容・規模に合った予算になっている	7.8
	⑩ 市民の貴重な税金を使うことによる効果が認められる	8.0
合計		79.8

事業番号	19
事業名	「みんなの食堂」おいでえーる
団体名	社会福祉法人 千年会

【主な意見】

- ・自分たちで感じた課題に対して、柔軟に対応していこうという姿勢が凄く素敵だと思う。
- ・例えば、高齢者の方が集まる場で、業者の下請けとして、物を作る作業行って資金を発生させる方法もある。そうすることで、集まった高齢者の方もそれが生きがいになると思う。参加料を徴収しにくいのであれば、資金を作り出していくことを探してみるとよいのではないかと思う。
- ・団体が障がい者施設を運営しているので、将来的に、障がい者との接点も生み出せたら、もっと素敵だと思う。

【採択結果】

合計点 75.2 点 ≥ 60.0 点 ⇒採択（申請額どおり）

※審査委員 12 名で審査採点

審査項目		評価 (平均点)
公益性	① 事業の効果が特定の者に限定されない	7.0
	② 社会公共的なまちづくりや地域づくりのためのものになっている	8.0
必要性	③ 地域社会における課題を的確にとらえ対応している	8.2
	④ 地域の状況や市民ニーズに即した対応をしている	7.8
実現性	⑤ 事業の計画が具体的で、実施手段や体制などが合理的である	7.5
	⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている	7.3
将来性	⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性(継続事業については発展性)が期待できる	7.5
	⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる	7.2
費用の妥当性	⑨ 予算が具体的で、事業の内容・規模に合った予算になっている	7.3
	⑩ 市民の貴重な税金を使うことによる効果が認められる	7.3
合 計		75.2

事業番号	15
事業名	子どもの生きる力をはぐくむ親子ふれあい「親子じゃれつき遊び」と「運動遊び」
団体名	子育て支援サークル ママーズクラブ

【主な意見】

- ・もう少し参加料の値上げをしながら、自立のほうに向かって進んでいく道を真剣に考えていただきたいと思う。
- ・継続して活動を続けていくためには、市や教育委員会の事業に協力するようなかたちで、お互いの強みを生かして実施すると活動が広がるのではないかと思う。

【採択結果】

合計点 65.5 点 \geq 60.0 点 ⇒採択（申請額どおり）

※審査委員 12 名で審査採点

審査項目		評価 (平均点)
公益性	① 事業の効果が特定の者に限定されない	6.2
	② 社会公共的なまちづくりや地域づくりのためのものになっている	6.5
必要性	③ 地域社会における課題を的確にとらえ対応している	6.7
	④ 地域の状況や市民ニーズに即した対応をしている	7.0
実現性	⑤ 事業の計画が具体的で、実施手段や体制などが合理的である	7.2
	⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている	7.2
将来性	⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性(継続事業については発展性)が期待できる	6.2
	⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる	6.0
費用の妥当性	⑨ 予算が具体的で、事業の内容・規模に合った予算になっている	6.7
	⑩ 市民の貴重な税金を使うことによる効果が認められる	6.0
合計		65.5

事業番号	12
事業名	鬼檜地域「歴史と伝説の里づくり事業」
団体名	歴史と伝説の里「鬼沢の会」

【主な意見】

- ・地域外の人にも、活動を web で公開するなどの宣伝をしていくことで、もっともっと面白く広まっていくのではないかな。
- ・「義民・藤田民次郎」の伝説は、せっかくカラーで復活させたスライドなので、子々孫々継承していくためにも、この事業を続けて欲しいと思う。「鬼伝説」にまつわる土地を巡るのもいいと思う。
- ・県外の参加者を集める時は、弘前観光コンベンション協会に売り込んで発信していくと、県外のほうへ早く広がっていくのではないかなと思うので、交渉してみたい。
- ・最終的には、鬼の新しいコンテンツとして開発していったら、また見どころになったりするのではないかな。
- ・弘前観光コンベンション協会と協力しながら、プログラム作りなどの開発を今後できたらいいのではないかなと思う。

【採択結果】

合計点 73.0 点 \geq 60.0 点 ⇒採択（申請額どおり）

※審査委員 12 名で審査採点

審査項目		評価 (平均点)
公益性	① 事業の効果が特定の者に限定されない	7.5
	② 社会公共的なまちづくりや地域づくりのためのものになっている	7.8
必要性	③ 地域社会における課題を的確にとらえ対応している	7.2
	④ 地域の状況や市民ニーズに即した対応をしている	7.0
実現性	⑤ 事業の計画が具体的で、実施手段や体制などが合理的である	7.2
	⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている	7.5
将来性	⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性(継続事業については発展性)が期待できる	7.7
	⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる	7.2
費用の妥当性	⑨ 予算が具体的で、事業の内容・規模に合った予算になっている	6.8
	⑩ 市民の貴重な税金を使うことによる効果が認められる	7.2
合計		73.0

事業番号	8
事業名	太宰治まなびの家 津軽カタリスト定期公演 事業
団体名	津軽カタリスト

【主な意見】

- ・YouTube を見て、そこから実際に訪れてみようという人がいるのではないか。
- ・参加者からのカンパが活動を支えているということ、もう少し胸を張って訴えてもいいのではないか。
- ・全国発信していくために、まなびの家などの観光コンテンツと組み合わせたり、YouTubeなどを上手く活用していただくことを勉強してみるといいと思う。

【採択結果】

合計点 72.5 点 ≥ 60.0 点 ⇒採択（申請額どおり）

※審査委員 12 名で審査採点

審査項目		評価 (平均点)
公益性	① 事業の効果が特定の者に限定されない	7.2
	② 社会公共的なまちづくりや地域づくりのためのものになっている	7.2
必要性	③ 地域社会における課題を的確にとらえ対応している	6.7
	④ 地域の状況や市民ニーズに即した対応をしている	6.7
実現性	⑤ 事業の計画が具体的で、実施手段や体制などが合理的である	7.7
	⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている	7.8
将来性	⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性(継続事業については発展性)が期待できる	7.7
	⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる	7.3
費用の妥当性	⑨ 予算が具体的で、事業の内容・規模に合った予算になっている	7.3
	⑩ 市民の貴重な税金を使うことによる効果が認められる	7.0
合計		72.5

事業番号	16
事業名	第3回公演 オズの魔法使い津軽バージョン 津軽の国に飛ばされて
団体名	弘前子ども・おとなミュージカルクラブ

【主な意見】

- ・オンラインの活用について試行錯誤された事を、他の団体にも共有できるようにしてもらえると、活動の成果として良いと思う。
- ・周知活動が短いように感じるので、スケジュールを少し見直しするなど、広報活動を一生懸命、一定期間かけてやっていただきたいと思う。

【採択結果】

合計点 72.5 点 \geq 60.0 点 \Rightarrow 採択 (申請額どおり)

※審査委員 12 名で審査採点

審査項目		評価 (平均点)
公益性	① 事業の効果が特定の者に限定されない	7.2
	② 社会公共的なまちづくりや地域づくりのためのものになっている	7.2
必要性	③ 地域社会における課題を的確にとらえ対応している	7.3
	④ 地域の状況や市民ニーズに即した対応をしている	7.2
実現性	⑤ 事業の計画が具体的で、実施手段や体制などが合理的である	7.2
	⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている	7.7
将来性	⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性(継続事業については発展性)が期待できる	7.2
	⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる	7.3
費用の妥当性	⑨ 予算が具体的で、事業の内容・規模に合った予算になっている	7.2
	⑩ 市民の貴重な税金を使うことによる効果が認められる	7.2
合計		72.5

3月19日審査結果 (20事業のうち7事業)

採択とする事業 7事業
不採択とする事業 0事業

令和2年度第6回弘前市まちづくり1%システム審査委員会 会議録概要（2日目）

日 時：令和3年3月20日（土）

午前9時00分～午後4時10分

場 所：市役所市民防災館3階 防災会議室

出席者：審査委員 土井委員長、大倉委員、安田委員、鴻野委員、齋藤（秀）委員、
藤田委員、柴田委員、山形委員、成田委員、外崎委員、一條委員
種市委員（事業番号1、2、3、4、5を除く）、川村委員、
齋藤紀委員（事業番号17まで）
市民協働課 高谷課長、村田課長補佐、中村係長、田澤主査、小山主事、
村上主事、菊地主事

1 公開プレゼンテーション・審査会 3月19日に引き続き審査

《審査内容》

事業番号	14
事業名	～和徳の歴史の探求と伝統ある津軽の歴史の魅力発信事業～ 題「けの汁発祥の地 和徳城」和徳城主 小山内讃岐の守没後450年祭
団体名	和徳歴史探偵団

【主な意見】

- ・年に1回のイベントをやるだけでなく、年間を通して継続的に、パネル展や講座など、地域を知っていただくような活動を進めていきたいということで、発展性が見られると思う。
- ・町会を巻き込んで、いろいろな活動をしている印象を受けた。町会の方々と一緒に、地域を盛り上げていく活動をしているところが、まだ発展性があるのではないかと感じた。
- ・今年は特に意識して、団体内の結束をどう連携するかということ、もう一度話し合う機会にしたらどうか。盛り上げていくためには、組織の若返りも必要になるかもしれないが、いろいろな方法で、もう一回ワンステップ上がっていくことを考えてみてはどうか。
- ・パネル展の脇で講座を開催するなど、なるべく多くの人に来てもらい、目に触れてもらうことによって、団員のやる気も向上するのではないかと。上手に循環を考えながら、頑張りたいと思う。

【採択結果】

合計点 68.1 点 \geq 60.0 点 \Rightarrow 採択（申請額どおり）

※審査委員 14 名で審査採点

審査項目		評価 (平均点)
公益性	① 事業の効果が特定の者に限定されない	7.3
	② 社会公共的なまちづくりや地域づくりのためのものになっている	7.7
必要性	③ 地域社会における課題を的確にとらえ対応している	6.6
	④ 地域の状況や市民ニーズに即した対応をしている	6.9
実現性	⑤ 事業の計画が具体的で、実施手段や体制などが合理的である	6.6
	⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている	6.9
将来性	⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性(継続事業については発展性)が期待できる	6.7
	⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる	6.4
費用の妥当性	⑨ 予算が具体的で、事業の内容・規模に合った予算になっている	6.4
	⑩ 市民の貴重な税金を使うことによる効果が認められる	6.7
合 計		68.1

事業番号	3
事業名	文化振興事業 「第5回 大森勝山遺跡と世界遺産登録を学ぼう会」
団体名	弘前縄文の会

【主な意見】

- ・世界遺産になるのであれば、大森勝山遺跡のオリジナリティが、すごく要求されてくると思う。どこでもやっているような子どもたち対象の勾玉づくり、土偶・土器づくりを繰り返していただくだけではなく、これから発展していくためにも、大森勝山遺跡の特徴を出すような、何か新しい内容を考えていただきたい。
- ・勾玉などは、子どもが興味を持つ入口としては、大事な手法である。
- ・市民がサポーターになってもらえるようなことも、考えていただきたいと思う。

【採択結果】

合計点 70.5 点 \geq 60.0 点 ⇒採択（申請額どおり）

※審査委員 13 名で審査採点

審査項目		評価 (平均点)
公益性	① 事業の効果が特定の者に限定されない	7.2
	② 社会公共的なまちづくりや地域づくりのためのものになっている	7.4
必要性	③ 地域社会における課題を的確にとらえ対応している	7.1
	④ 地域の状況や市民ニーズに即した対応をしている	6.8
実現性	⑤ 事業の計画が具体的で、実施手段や体制などが合理的である	6.9
	⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている	7.2
将来性	⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性(継続事業については発展性)が期待できる	7.2
	⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる	7.4
費用の妥当性	⑨ 予算が具体的で、事業の内容・規模に合った予算になっている	6.3
	⑩ 市民の貴重な税金を使うことによる効果が認められる	6.9
合計		70.5

事業番号	6
事業名	乳井区域内放棄地の環境整備と美化活動
団体名	乳井町おこし協力会

【主な意見】

- ・観光客が来た時などに案内してくれる人がいると良くなると思う。チラシなどに掲載する連絡先も目立つようにしてはどうか。QRコードを載せてFacebookにリンクできるようにしても良いと思う。
- ・他の団体とも連携をして、地区のPRをしていくことも今後考えていただきたい。
- ・このコースを多くの人に知ってもらいたい、ガイドを付けたコースを売り出したいというのであれば、弘前観光コンベンション協会に、相談してみるといいのではないかと思う。
- ・キャッチコピーを作ってFacebookに載せる。あまり知られてなくて、環境がいいところなので、コロナ禍だからこそ積極的に攻めて売り出してみたい。
- ・ぜひオリジナルのガイドブックを作っていただきたい。

【採択結果】

合計点 80.1 点 \geq 60.0 点 ⇒採択（申請額どおり）

※審査委員 14 名で審査採点

審査項目		評価 (平均点)
公益性	① 事業の効果が特定の者に限定されない	7.7
	② 社会公共的なまちづくりや地域づくりのためのものになっている	8.3
必要性	③ 地域社会における課題を的確にとらえ対応している	8.0
	④ 地域の状況や市民ニーズに即した対応をしている	8.0
実現性	⑤ 事業の計画が具体的で、実施手段や体制などが合理的である	8.1
	⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている	8.4
将来性	⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性(継続事業については発展性)が期待できる	8.1
	⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる	7.7
費用の妥当性	⑨ 予算が具体的で、事業の内容・規模に合った予算になっている	7.7
	⑩ 市民の貴重な税金を使うことによる効果が認められる	8.0
合計		80.1

事業番号	1
事業名	市民健康増進事業 「第10回 津軽岩木スカイラインを歩いてみよう会」
団体名	弘前歩こう会

【主な意見】

- ・通信手段のハガキを SNS に変更したり、他団体の若い方々と連携して情報発信ができれば、もっと事業を拡大したり、参加者を全国から呼べるのではないか。
- ・参加者も段々減ってきていることや会員が高齢になってきていることを考えれば、事業を10年継続して実施してきたことを踏まえ、岩木山スカイラインを目標にするだけでなく、登る目標を変えてみるなど運営の仕方や目標を、もう一度見直してみるのも一つの方法ではないか。

【採択結果】

合計点 65.2 点 \geq 60.0 点 ⇒採択（申請額どおり）

※審査委員 13 名で審査採点

審査項目		評価 (平均点)
公益性	① 事業の効果が特定の者に限定されない	6.8
	② 社会公共的なまちづくりや地域づくりのためのものになっている	6.8
必要性	③ 地域社会における課題を的確にとらえ対応している	6.6
	④ 地域の状況や市民ニーズに即した対応をしている	6.8
実現性	⑤ 事業の計画が具体的で、実施手段や体制などが合理的である	6.5
	⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている	6.8
将来性	⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性(継続事業については発展性)が期待できる	6.0
	⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる	6.3
費用の妥当性	⑨ 予算が具体的で、事業の内容・規模に合った予算になっている	6.2
	⑩ 市民の貴重な税金を使うことによる効果が認められる	6.6
合計		65.2

事業番号	2
事業名	青少年健全育成・地域づくり・地域世代間交流事業 「第8回 津軽の伝統文化と昔の遊びに触れてみよう」
団体名	時敏地区青少年育成委員会

【主な意見】

・配布物は、主催者側からではなく、PTA宛ての物など学校側で配布してもらおうというようにして、少しでも事務経費を縮小させながら実施していただけたらと思う。

【採択結果】

合計点 62.9 点 \geq 60.0 点 \Rightarrow 採択（申請額どおり）

※審査委員 13 名で審査採点

審査項目		評価 (平均点)
公益性	① 事業の効果が特定の者に限定されない	6.0
	② 社会公共的なまちづくりや地域づくりのためのものになっている	6.8
必要性	③ 地域社会における課題を的確にとらえ対応している	6.8
	④ 地域の状況や市民ニーズに即した対応をしている	6.3
実現性	⑤ 事業の計画が具体的で、実施手段や体制などが合理的である	6.8
	⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている	6.3
将来性	⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性(継続事業については発展性)が期待できる	6.2
	⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる	6.0
費用の妥当性	⑨ 予算が具体的で、事業の内容・規模に合った予算になっている	5.8
	⑩ 市民の貴重な税金を使うことによる効果が認められる	6.0
合 計		62.9

事業番号	4
事業名	防災・地域づくり・地域世代間交流事業 「第5回 西部仲町 自主防災会 防災訓練事業」
団体名	西部仲町 自主防災会

【主な意見】

- ・消耗品については、参加者が持参したり、自宅にあるもので、どのような災害の対応ができるかという訓練になると思うし、費用の削減にもなると思う。
- ・消耗品は、日常生活にあるものを、どんどん使って行って欲しい。
- ・コロナ禍で、避難の仕方が随分変わっており、避難所ではなく、自宅で避難することが主流になってきている。体の不自由な方々を運び出す訓練ではなくて、家の中でどこに避難できるかという考え方も、これからは必要になってくると思う。指導の仕方も、自宅の中で安全な場所はどこか、どう乗り切るのかも併せて指導していただければと思う。

【採択結果】

合計点 63.5 点 \geq 60.0 点 ⇒採択（申請額どおり）

※審査委員 13 名で審査採点

審査項目		評価 (平均点)
公益性	① 事業の効果が特定の者に限定されない	6.6
	② 社会公共的なまちづくりや地域づくりのためのものになっている	7.2
必要性	③ 地域社会における課題を的確にとらえ対応している	7.1
	④ 地域の状況や市民ニーズに即した対応をしている	6.5
実現性	⑤ 事業の計画が具体的で、実施手段や体制などが合理的である	6.3
	⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている	6.5
将来性	⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性(継続事業については発展性)が期待できる	6.2
	⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる	5.8
費用の妥当性	⑨ 予算が具体的で、事業の内容・規模に合った予算になっている	5.7
	⑩ 市民の貴重な税金を使うことによる効果が認められる	5.7
合計		63.5

事業番号	5
事業名	文化振興事業 「第2回 弘前仲町地区町並み保存事業」
団体名	弘前市仲町地区 伝統的建造物群保存会

【主な意見】

- ・返信用はがきで手厚くするよりは、参加者の積極的な意欲や意思に期待する方がよいと思う。
- ・メールを活用していったほうが、すぐ連絡することもできるし、証拠も残るのでよいのではないだろうか。
- ・限られた地区へ周知する場合は、回覧板でも十分だと思う。

【採択結果】

合計点 65.7 点 \geq 60.0 点 ⇒採択（返信用ハガキに係る経費は補助対象外）

※審査委員 13 名で審査採点

審査項目		評価 (平均点)
公益性	① 事業の効果が特定の者に限定されない	6.5
	② 社会公共的なまちづくりや地域づくりのためのものになっている	7.1
必要性	③ 地域社会における課題を的確にとらえ対応している	7.1
	④ 地域の状況や市民ニーズに即した対応をしている	6.8
実現性	⑤ 事業の計画が具体的で、実施手段や体制などが合理的である	6.6
	⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている	7.1
将来性	⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性(継続事業については発展性)が期待できる	6.5
	⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる	6.2
費用の妥当性	⑨ 予算が具体的で、事業の内容・規模に合った予算になっている	5.8
	⑩ 市民の貴重な税金を使うことによる効果が認められる	6.2
合計		65.7

事業番号	18
事業名	津軽笛を通じた地域交流事業（第6回 全日本横笛コンクール）
団体名	津軽笛地域づくり実行委員会

【主な意見】

- ・できるだけ可能性を探って、できるだけオンラインだけではなく、生のコンクールでやることを目指して、可能性があれば実施して欲しいと思う。

【採択結果】

合計点 71.1 点 \geq 60.0 点 ⇒採択（申請額どおり）

※審査委員 14 名で審査採点

審査項目		評価 (平均点)
公益性	① 事業の効果が特定の者に限定されない	7.0
	② 社会公共的なまちづくりや地域づくりのためのものになっている	7.6
必要性	③ 地域社会における課題を的確にとらえ対応している	7.1
	④ 地域の状況や市民ニーズに即した対応をしている	6.9
実現性	⑤ 事業の計画が具体的で、実施手段や体制などが合理的である	7.3
	⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている	7.1
将来性	⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性(継続事業については発展性)が期待できる	7.3
	⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる	7.1
費用の妥当性	⑨ 予算が具体的で、事業の内容・規模に合った予算になっている	6.9
	⑩ 市民の貴重な税金を使うことによる効果が認められる	6.9
合計		71.1

事業番号	11
事業名	久渡寺で応挙の幽霊3
団体名	久渡寺で応挙の幽霊実行委員会

【主な意見】

- ・1年に1回の御開帳に限らず、久渡寺にある文化財クラスの所蔵物を鑑賞する機会を何か作ってくれればいい。それが観光にも繋がってくれればいいと思っている。
- ・事業自体は成功しているが、知ってもらうための事業なので、もう少し波及するようなものがあるとよいと思う。

【採択結果】

合計点 75.3 点 \geq 60.0 点 \Rightarrow 採択 (申請額どおり)

※審査委員 14 名で審査採点

審査項目		評価 (平均点)
公益性	① 事業の効果が特定の者に限定されない	7.0
	② 社会公共的なまちづくりや地域づくりのためのものになっている	7.6
必要性	③ 地域社会における課題を的確にとらえ対応している	7.1
	④ 地域の状況や市民ニーズに即した対応をしている	6.9
実現性	⑤ 事業の計画が具体的で、実施手段や体制などが合理的である	8.4
	⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている	8.3
将来性	⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性(継続事業については発展性)が期待できる	8.0
	⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる	7.6
費用の妥当性	⑨ 予算が具体的で、事業の内容・規模に合った予算になっている	7.3
	⑩ 市民の貴重な税金を使うことによる効果が認められる	7.1
合計		75.3

事業番号	13
事業名	「医学生と弘前市民でつくる、第3の病院」プロジェクト
団体名	学生団体 CoCo-Cam

【主な意見】

- ・ヘルスリテラシーを高めたいということで、カジュアルにいろいろな相談ができる場を作るといふ理念はいいと思う。比較的関心がありそうな人へのアプローチあるいは同じような思いを持っている団体と連携をして、少しずつ病院に足を運ばない、運べないような人たちにも、そのリテラシーを高めていってほしい。まずは団体の知名度を高めて、足場を固めた上で、もう少し活動を広めていくことができれば、すごく面白い活動になっていくと思う。地道に取り組んで頑張っていたきたい。
- ・類似団体と経験をシェアしてもらえるといいのではないか。
- ・飛び込み形式で実施するのであれば、テーマに関連した所への声かけや市の関連施設にチラシを置いてもらうなどの周知をやらないとなかなか厳しいと思う。先人の方の意見や工夫した事などを聞いてみたらいいと思う。
- ・学生という立場を逆に利用して、団体が運営するカフェと連携させながら、オリジナリティを出し、いろいろな新しい企画を自由に展開させていったらよいと感じた。

【採択結果】

合計点 77.0 点 \geq 60.0 点 \Rightarrow 採択（申請額どおり）

※審査委員 14 名で審査採点

審査項目		評価 (平均点)
公益性	① 事業の効果が特定の者に限定されない	7.7
	② 社会公共的なまちづくりや地域づくりのためのものになっている	8.0
必要性	③ 地域社会における課題を的確にとらえ対応している	8.0
	④ 地域の状況や市民ニーズに即した対応をしている	7.7
実現性	⑤ 事業の計画が具体的で、実施手段や体制などが合理的である	7.1
	⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている	7.3
将来性	⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性(継続事業については発展性)が期待できる	7.9
	⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる	8.1
費用の妥当性	⑨ 予算が具体的で、事業の内容・規模に合った予算になっている	7.4
	⑩ 市民の貴重な税金を使うことによる効果が認められる	7.7
合計		77.0

事業番号	10
事業名	さくらまつり駐車場空き情報リアルタイム発信事業
団体名	弘前大学丹波研究室

【主な意見】

- ・非常に貴重なデータだと思う。その成果を発表するような場を設けることで、協力者や支援者も出てくるだろう。
- ・QRコードなどを読んで、この情報にちゃんとたどり着けるように、事前にさくらまつり実行委員会と打ち合わせしていたほう良い。もしまだやっていないのであれば、大急ぎですべきだと思う。
- ・もっと技術を社会的に活用するという観点を持って、取り組んでもらいたいと思う。
- ・さくらまつり期間中に、弘前公園周辺の駐車場の混雑を緩和するため、駐車場の空き情報を Web ページで公開するという事業目的と内容は理解できるが、特定の研究室の研究費とならないよう事業の成果を地域に還元していく工夫や、学生団体という特性上、事業内容だけでなく思いや結果も後輩へ継承できる仕組みにしていきたい。

【採択結果】

合計点 48.4 点 ≥ 60.0 点 ⇒不採択

※審査委員 14 名で審査採点

審査項目		評価 (平均点)
公益性	① 事業の効果が特定の者に限定されない	5.9
	② 社会公共的なまちづくりや地域づくりのためのものになっている	5.9
必要性	③ 地域社会における課題を的確にとらえ対応している	5.1
	④ 地域の状況や市民ニーズに即した対応をしている	5.3
実現性	⑤ 事業の計画が具体的で、実施手段や体制などが合理的である	3.6
	⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている	4.0
将来性	⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性(継続事業については発展性)が期待できる	5.0
	⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる	5.1
費用の妥当性	⑨ 予算が具体的で、事業の内容・規模に合った予算になっている	4.6
	⑩ 市民の貴重な税金を使うことによる効果が認められる	4.0
合計		48.4

事業番号	17
事業名	ありんこまつり
団体名	特定非営利活動法人 ありんこ

【主な意見】

- ・多くの委員が事業の趣旨には賛同している。
- ・ステージイベントへの経費のかけ方について、工夫次第で経費を削減できる様々な方法があると思う。
- ・お祭りの部分は、今まで通りの趣旨なので応援したい。

【採択結果】

合計点 68.4 点 ≥ 60.0 点

⇒採択(講師謝礼等、仮設ステージ設置費用、音響設備リース料は補助対象外)

※審査委員 14 名で審査採点

審査項目		評価 (平均点)
公益性	① 事業の効果が特定の者に限定されない	6.9
	② 社会公共的なまちづくりや地域づくりのためのものになっている	7.4
必要性	③ 地域社会における課題を的確にとらえ対応している	7.3
	④ 地域の状況や市民ニーズに即した対応をしている	7.0
実現性	⑤ 事業の計画が具体的で、実施手段や体制などが合理的である	6.3
	⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている	6.7
将来性	⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性(継続事業については発展性)が期待できる	6.9
	⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる	6.6
費用の妥当性	⑨ 予算が具体的で、事業の内容・規模に合った予算になっている	6.9
	⑩ 市民の貴重な税金を使うことによる効果が認められる	6.6
合計		68.4

事業番号	7
事業名	70歳からの健幸増進「ヘルシーエイジング」～ステイホーム版～
団体名	ヘルシーエイジング

【主な意見】

・以前は1%システムを活用していたが、その後自立して実施していたこともあるので、将来的な自立は期待できる。

【採択結果】

合計点 75.5 点 ≥60.0 点 (申請額どおり)

※審査委員 13 名で審査採点

審査項目		評価 (平均点)
公益性	① 事業の効果が特定の者に限定されない	7.4
	② 社会公共的なまちづくりや地域づくりのためのものになっている	7.8
必要性	③ 地域社会における課題を的確にとらえ対応している	7.7
	④ 地域の状況や市民ニーズに即した対応をしている	7.7
実現性	⑤ 事業の計画が具体的で、実施手段や体制などが合理的である	7.5
	⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている	7.5
将来性	⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性(継続事業については発展性)が期待できる	7.8
	⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる	7.4
費用の妥当性	⑨ 予算が具体的で、事業の内容・規模に合った予算になっている	7.4
	⑩ 市民の貴重な税金を使うことによる効果が認められる	7.2
合計		75.5

3月20日審査結果 (20事業のうち13事業)

採択とする事業 13事業

不採択とする事業 1事業